

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 東大

上場会社名 アイフル株式会社

コード番号 8515 URL <http://aiful.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福田 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 小宮 勝之

TEL 03-4503-6050

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	64,467	△24.2	3,680	△72.4	3,950	△72.4	4,940	△73.0
21年3月期第1四半期	85,035	—	13,322	—	14,333	—	18,282	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	20.74	—
21年3月期第1四半期	109.46	90.23

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	1,538,854	397,648	25.5	1,645.01
21年3月期	1,644,744	393,334	23.6	1,626.89

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 391,888百万円 21年3月期 387,572百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	5.00	15.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	122,272	△26.2	6,037	△24.2	6,026	△33.4	4,921	△31.4	20.66
連結累計期間	226,382	△27.5	10,633	42.9	10,677	24.0	8,115	91.1	34.07

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	238,685,568株	21年3月期	238,685,568株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	456,736株	21年3月期	456,724株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	238,228,842株	21年3月期第1四半期	167,019,232株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産に回復の兆しが見え始め、昨年来からの景気悪化に底入れ感があるものの、雇用・所得環境は依然として厳しく、設備投資も減少するなど、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

消費者金融業界につきましては、依然高止まりの状況が続いている利息返還請求により、消費者金融業者の経営が圧迫され、多くの企業が市場からの撤退を余儀なくされているほか、消費者金融業者の生命線ともいえる資金調達市場においても、昨年 9 月のいわゆるリーマン・ショック以降、機能不全の状況が続いております。

また、平成 22 年 6 月を期限とする「出資法の上限金利の引き下げ」や「総量規制の導入」を含む貸金業法の完全施行を控え、各社の与信厳格化の動きが加速しており、お客様の資金需要はあるものの、消費者金融業者側の信用供給不足による市場規模の縮小が進むなど、当社グループを取り巻く経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境のもと、当社グループにつきましては、最大の課題である利息返還請求への対応のため、対応部署の増員など組織体制を強化するとともに、法的回収の強化など回収体制の整備を行い債権保全に努めたほか、営業店舗ネットワークやコンタクトセンター体制の効率化をはじめ、広告宣伝費の抑制、システム開発費用の圧縮など、徹底したコスト構造改革を推進しております。

また、優良顧客への低金利商品の積極販売や与信厳格化の実施などにより、債権ポートフォリオの入れ替えによる債権質の向上を図るなど、貸金業法の完全施行に向け、計画的な対応を行ってまいりました。さらに、財務基盤の強化を図るため、資金調達市場の機能不全の現状を踏まえ、手元流動資金の確保や有利子負債の圧縮に注力しております。今後はこれらに加え、選択と集中の観点から重複した事業の見直しを行い、グループ再編による経営合理化を進めるなど、さらなるコスト構造改革により、ROA（総資産当期純利益率）1.5%を確保できる収益体質への変革を目指してまいります。

当第 1 四半期連結累計期間における事業別の状況は以下の通りであります。

## [事業別の状況]

## (無担保ローン)

無担保ローンにつきましては、「出資法の上限金利の引き下げ」や「総量規制の導入」を含む貸金業法の完全施行に備え、優良顧客への低金利商品の積極販売や与信厳格化の実施など、引き続き計画的な対応を行っております。その結果、当第 1 四半期連結累計期間における当社の無担保ローン新規契約件数は 1 万 1 千件（前年同期比 59.5%減）、成約率は 18.2%（前年同期比 18.0 ポイント減）となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結会計期間末における無担保ローンの営業貸付金残高は、高位で推移する利息返還に伴う債権放棄の影響もあり 919,159 百万円（前期末比 9.5%減）となりました（債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金 36,299 百万円が含まれております）。

## (有担保ローン及び事業者ローン)

有担保ローンにつきましては、「総量規制の導入」に対応するため、当社で取り扱ってまいりました個人向け不動産担保ローンの販売を、平成 21 年 4 月から一時休止しております。その結果、当第 1 四半期連結会計期間末における有担保ローンの営業貸付金残高は 194,198 百万円（前期末比 6.2%減）となりました。

事業者ローンにつきましては、ビジネクスト株式会社において、現在の中小企業の景況感悪化を受け、慎重な与信を継続しております。その結果、当第 1 四半期連結会計期間末における事業者ローンの営業貸付金残高は 103,720 百万円（前期末比 7.1%減）となりました。

これらの結果、当第 1 四半期連結会計期間末における営業貸付金残高は 1,217,079 百万円（前期末比 8.8%減）となりました（債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金 36,299 百万円が含まれております）。

## (総合あっせん事業)

総合あっせん事業につきましては、株式会社ライフにおいて、公共料金のカード決済や ETC カードの発行が好調に推移した結果、会員数は 1,537 万人（前期末比 12 万人増）、取扱高は 201,507 百万円（前年同期比 11.2%増）となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結会計期間末における総合あっせん事業に係る割賦売掛金残高は 142,593 百万円（前期末比 4.3%増）となりました（債権の流動化によりオフバランスとなった割賦売掛金 21,536 百万円が含まれております）。

## (信用保証事業)

信用保証事業につきましては、引き続き保証提携先拡大に向けた営業を行っているほか、既存提携先へ新商品の提案や販売促進支援等を行ってまいりました。その結果、当第 1 四半期連結会計期間末における個人向け無担保ローン保証先は 169 社、保証残高においては、競争激化の影響もあり、92,105 百万円（前期末比 3.1%減）となりました。また、事業者向け無担保ローン保証先は 103 社、保証残高は 22,332 百万円（前期末比 3.6%減）となりました。

## (債権管理回収事業)

アストライ債権回収株式会社における債権管理回収事業につきましては、経済環境の悪化により回収の長期化懸念など、厳しい事業環境が続いております。その結果、当第 1 四半期連結会計期間末における買取債権残高は 10,352 百万円（前期末比 5.3%減）となりました。

## [業績の概況]

当第 1 四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は 64,467 百万円（前年同期比 24.2%減）となりました。その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が 51,744 百万円（前年同期比 28.7%減）、総合あっせん収益が 4,419 百万円（前年同期比 15.0%増）、信用保証収益が 1,865 百万円（前年同期比 9.4%減）、買取債権回収高が 772 百万円（前年同期比 47.3%減）、償却債権回収額が 3,059 百万円（前年同期比 79.5%増）となっております。

営業費用につきましては、前年同期比 15.2%減少し 60,786 百万円となりました。その主な要因といたしましては、グループ全社でコスト構造改革を推進し、広告宣伝費や人件費などが減少した結果、その他の営業費用が 54,555 百万円（前年同期比 13.9%減）となったこと、また、有利子負債の減少に伴い金融費用が 5,610 百万円（前年同期比 22.6%減）となったことなどによります。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間における当社グループの営業利益は 3,680 百万円（前年同期比 72.4%減）、経常利益は 3,950 百万円（前年同期比 72.4%減）、四半期純利益は 4,940 百万円（前年同期比 73.0%減）となりました。また、当社個別での営業収益は 36,398 百万円（前年同期比 24.5%減）、営業利益は 897 百万円（前年同期比 90.3%減）、経常利益は 2,351 百万円（前年同期比 79.2%減）、四半期純利益は 3,501 百万円（前年同期比 80.6%減）となっております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末における総資産は、前期末に比べ 105,890 百万円減少の 1,538,854 百万円（前期末比 6.4%減）となりました。減少の主な要因は、貸倒引当金が減少したことにより 20,551 百万円増加したものの、与信厳格化などにより営業貸付金が 109,573 百万円減少したほか、借入金の返済などにより現金及び預金が 27,417 百万円減少したことによるものであります。

負債は、前期末に比べ 110,203 百万円減少の 1,141,206 百万円（前期末比 8.8%減）となりました。減少の主な要因は、有利子負債が返済及び償還などにより 91,243 百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ 4,313 百万円増加の 397,648 百万円（前期末比 1.1%増）となりました。増加の主な要因は、剰余金の配当により 1,191 百万円減少したものの、四半期純利益の計上により 4,940 百万円増加したことによるものであります。

### （キャッシュ・フローの状況）

当第 1 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ 27,417 百万円減少の 104,180 百万円（前期末比 20.8%減）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は 64,364 百万円（前年同期比 23.2%増）となりました。これは主に、営業貸付金の減少による資金の増加額が、貸倒引当金の減少による資金の減少額及びその他流動資産の増加による資金の減少額を上回ったことによるものであります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は 634 百万円（前年同期は 1,483 百万円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による資金の増加額が、固定資産の取得による資金の減少額を上回ったことによるものであります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は 92,435 百万円（前年同期比 37.0%減）となりました。これは主に、借入金の返済や社債の償還によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間の経営成績につきましては、前回発表時（平成 21 年 5 月 12 日）の予想通り推移している為、第 2 四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	105,408	132,825
営業貸付金	1,180,780	1,290,353
割賦売掛金	145,201	142,017
営業投資有価証券	898	899
支払承諾見返	114,437	118,206
買取債権	10,352	10,936
その他	80,091	65,051
貸倒引当金	△187,534	△209,317
流動資産合計	1,449,635	1,550,973
固定資産		
有形固定資産	37,825	38,646
無形固定資産	18,660	19,762
投資その他の資産	32,533	35,143
固定資産合計	89,019	93,551
繰延資産	199	219
資産合計	1,538,854	1,644,744
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,140	25,361
支払承諾	114,437	118,206
短期借入金	100,600	102,140
コマーシャル・ペーパー	—	10,000
1年内償還予定の社債	108,049	94,849
1年内返済予定の長期借入金	206,603	230,034
未払法人税等	376	916
引当金	1,379	3,392
その他	52,074	54,747
流動負債合計	609,661	639,648
固定負債		
社債	228,210	258,210
長期借入金	183,099	222,558
利息返還損失引当金	114,554	124,164
負ののれん	1,033	1,088
その他	4,647	5,740
固定負債合計	531,544	611,761
負債合計	1,141,206	1,251,409

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	143,324	143,324
資本剰余金	164,133	164,133
利益剰余金	89,805	86,056
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	394,153	390,404
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△570	△732
繰延ヘッジ損益	△1,694	△2,098
評価・換算差額等合計	△2,265	△2,831
少数株主持分	5,759	5,761
純資産合計	397,648	393,334
負債純資産合計	1,538,854	1,644,744

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	72,552	51,744
総合あっせん収益	3,843	4,419
個品あっせん収益	1,212	631
信用保証収益	2,059	1,865
その他の金融収益	193	37
その他の営業収益	5,174	5,769
営業収益合計	85,035	64,467
営業費用		
金融費用	7,248	5,610
売上原価	1,111	620
その他の営業費用	63,353	54,555
営業費用合計	71,712	60,786
営業利益	13,322	3,680
営業外収益		
受取配当金	610	99
負ののれん償却額	—	54
法人税等還付加算金	328	—
その他	85	131
営業外収益合計	1,024	285
営業外費用		
雑損失	14	15
営業外費用合計	14	15
経常利益	14,333	3,950
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,114
賞与引当金戻入額	—	579
その他	—	109
特別利益合計	—	1,803
特別損失		
固定資産除却損	—	118
臨時損失	202	231
その他	123	48
特別損失合計	326	398
税金等調整前四半期純利益	14,006	5,355
法人税、住民税及び事業税	155	160
法人税等還付税額	△4,847	—
法人税等調整額	393	262
法人税等合計	△4,298	422
少数株主利益又は少数株主損失(△)	22	△7
四半期純利益	18,282	4,940



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,006	5,355
減価償却費	2,389	2,315
のれん償却額	213	△54
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24,975	△20,551
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△11,454	△9,610
固定資産除却損	—	118
受取利息及び受取配当金	△616	△115
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,114
営業貸付金の増減額 (△は増加)	60,510	109,573
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	△15,666	△3,183
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	73	—
その他営業債権の増減額 (△は増加)	519	699
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△1,872	539
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,873	△15,397
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	21,933	△1,933
その他	△1,494	△1,942
小計	48,441	64,696
利息及び配当金の受取額	616	115
法人税等の還付額	4,847	—
法人税等の支払額	△1,647	△447
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,257	64,364
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△402	△428
無形固定資産の取得による支出	△960	△438
投資有価証券の取得による支出	△274	—
投資有価証券の売却による収入	78	1,192
長期貸付けによる支出	△205	—
その他	280	308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,483	634
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	87,350	83,300
短期借入金の返済による支出	△168,720	△84,840
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	8,000	△10,000
長期借入れによる収入	18,303	500
長期借入金の返済による支出	△73,259	△63,390
社債の償還による支出	△15,000	△16,800
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△3,340	△1,191
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,666	△92,435
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	18
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△95,865	△27,417
現金及び現金同等物の期首残高	257,310	131,597
現金及び現金同等物の四半期末残高	161,445	104,180

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

全セグメントの営業収益の合計、営業利益の金額の合計額に占める「金融事業」の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	75,851	106,877
営業貸付金	767,894	842,786
支払承諾見返	52,261	54,167
その他	41,501	28,998
貸倒引当金	△122,127	△144,150
流動資産合計	815,382	888,678
固定資産		
有形固定資産	23,368	24,001
無形固定資産	10,095	10,744
投資その他の資産	328,227	318,122
固定資産合計	361,691	352,868
繰延資産	199	219
資産合計	1,177,273	1,241,766
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払承諾	52,261	54,167
短期借入金	40,000	40,000
1年内償還予定の社債	108,049	94,849
1年内返済予定の長期借入金	130,030	147,276
未払法人税等	121	328
引当金	697	1,837
その他	15,874	14,262
流動負債合計	347,035	352,721
固定負債		
社債	228,210	258,210
長期借入金	121,872	146,738
利息返還損失引当金	78,609	84,318
その他	2,574	3,545
固定負債合計	431,266	492,812
負債合計	778,301	845,533

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	143,324	143,324
資本剰余金	150,232	150,232
利益剰余金	110,752	108,442
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	401,199	398,889
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△533	△558
繰延ヘッジ損益	△1,694	△2,098
評価・換算差額等合計	△2,227	△2,657
純資産合計	398,972	396,232
負債純資産合計	1,177,273	1,241,766

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (2) 四半期損益計算書

## 【第1四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	45,793	33,324
その他の金融収益	163	17
その他の営業収益	2,269	3,057
営業収益合計	48,226	36,398
営業費用		
金融費用	5,303	4,299
その他の営業費用	33,692	31,201
営業費用合計	38,996	35,500
営業利益	9,230	897
営業外収益		
貸付金利息	1,015	1,139
受取配当金	562	—
その他	486	321
営業外収益合計	2,064	1,460
営業外費用		
その他	10	7
営業外費用合計	10	7
経常利益	11,284	2,351
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,200	1,000
賞与引当金戻入額	—	407
その他	—	94
特別利益合計	2,200	1,502
特別損失		
固定資産除却損	—	70
臨時損失	202	231
その他	52	26
特別損失合計	255	328
税引前四半期純利益	13,228	3,524
法人税、住民税及び事業税	24	23
法人税等還付税額	△4,843	—
法人税等合計	△4,818	23
四半期純利益	18,047	3,501

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

6. その他の情報

営業実績 (連結)

【営業収益】

(単位: 百万円、%)

項目	前年同四半期 平成21年3月期 第1四半期		当四半期 平成22年3月期 第1四半期		(参考) 前期 (平成21年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
営業貸付金利息	72,552	85.3	51,744	80.3	263,797	84.4
無担保ローン	60,727	71.4	42,389	65.8	219,968	70.4
有担保ローン	6,733	7.9	5,619	8.7	25,327	8.1
事業者ローン	5,091	6.0	3,735	5.8	18,501	5.9
総合あっせん収益	3,843	4.5	4,419	6.8	16,880	5.4
個品あっせん収益	1,212	1.4	631	1.0	3,630	1.2
信用保証収益	2,059	2.4	1,865	2.9	8,020	2.6
その他の金融収益	193	0.3	37	0.1	550	0.2
その他の営業収益	5,174	6.1	5,769	8.9	19,361	6.2
営業投資有価証券 売上高	57	0.1	10	0.0	76	0.0
買取債権回収高	1,464	1.7	772	1.2	5,211	1.7
償却債権回収高	1,705	2.0	3,059	4.7	7,256	2.3
その他	1,947	2.3	1,926	3.0	6,816	2.2
合計	85,035	100.0	64,467	100.0	312,241	100.0

(注) 1. 「その他の営業収益」の「その他」は、主にカード会費収入であります。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

【その他の指標】

項目	前年同四半期 平成21年3月期 第1四半期	当四半期 平成22年3月期 第1四半期	(参考) 前期 (平成21年3月期)
営業貸付金残高 (百万円)	1,599,173	1,217,079	1,334,196
無担保ローン	1,226,299	919,159	1,015,647
有担保ローン	238,179	194,198	206,941
事業者ローン	134,694	103,720	111,607
口座数 (口座)	2,951,701	2,481,665	2,629,257
無担保ローン	2,802,409	2,358,049	2,498,764
有担保ローン	69,483	59,152	62,140
事業者ローン	79,809	64,464	68,353
店舗数 (店)	1,165	964	987
営業店舗 (有人)	224	127	133
営業店舗 (無人)	941	837	854
自動契約受付機 (台)	1,055	937	957
ローン申込受付機 (台)	37	—	—
A T M台数 (台)	151,864	163,486	163,507
自社分	1,132	1,017	1,040
提携分	150,732	162,469	162,467
社員数 (人)	5,231	4,590	4,895

(注) 営業貸付金残高及び口座数は、破産更生債権等を含んでおりません。なお、債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金(前年同四半期末60,977百万円、当四半期末36,299百万円、前連結会計年度末43,842百万円)を含んでおります。